

# 群馬の畜産 みんなの情報室

第322号

発行日  
平成26年10月31日

発行:公益社団法人 群馬県畜産協会  
〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 6階/TEL:027-220-2371(代) FAX:027-220-2372  
ホームページ:http://www.chikusankyokai.or.jp



好天に恵まれた共進会  
高校生も健闘しました

## (巻頭写真) 第18回群馬県畜産共進会が開催されました。

第18回群馬県畜産共進会が、【山羊の部】平成26年9月5日(金)、【繁殖和牛の部】10月25日(土)、【乳牛の部】10月26日(日)に開催されました。

## 目次

◎(巻頭写真)第18回群馬県畜産共進会……………	1	◎生産振興対策事業に伴う優良種豚導入報告……………	4
◎畜産協会の役割と機能(1)……………	2	◎平成26年度後期体型調査、牛群審査……………	5
◎第18回群馬県畜産共進会(和牛、乳牛の部)が開催……………	2	◎第14回全日本ホルスタイン共進会情報……………	5
◎第18回群馬県畜産共進会(山羊の部)が開催……………	3	◎価格安定支援、各事業の実績……………	5
◎牧場宿泊体験交流……………	3	◎東部地域口蹄疫防疫演習/衛生管理シートから……………	7

## 畜産協会の役割と機能 (1)

公益社団法人群馬県畜産協会  
理事兼事務局長 塩原広之

群馬県畜産協会は、民法34条により設立された群馬県内の畜産公益法人4団体(群馬県畜産会、群馬県家畜畜産物衛生指導協会、群馬県畜産ヘルパー協会、群馬県畜産物価格安定基金協会)の統合および群馬県家畜登録協会の事業の継承により生まれた団体で、現在の事業内容になったのは平成19年4月です。また、平成24年4月からは公益法人制度改革により制定された一般法人法等の関係法に基づき、収益全体に占める公益目的事業の比率が50%を超える団体(公益社団法人)として、畜産経営支援のための各種の事業を行っています。法律で規定する「公益」には全部で23種類の事業がありますが、本会はそのうち、「国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業」を選択しています。本会定款第3条(目的)に、「畜産経営の安定向上と安全で良質な畜産物の生産に貢献し、もって国民生活に不可欠な食料の安定的な供給に寄与する」とあるのは、このためです。

さて、次に本会が行う事業をおおまかに区分してみましょう。定款には以下の8種の事業が定めてあります。これらは、そのほとんどを統合前の団体から引き継いでいますが、(7)などは比較的取り組みが新しい事業です。

- (1) 家畜及び畜産物の販売価格の変動に対する支援に関する事業
- (2) 畜産に対する理解の醸成及び国産畜産物の普及啓発に関する事業

- (3) 家畜の防疫、農場の生産衛生の推進及び畜産物の安全性確保に関する事業
- (4) 畜産経営の支援、調査及び研究に関する事業
- (5) 畜産物の生産の振興に関する事業
- (6) 家畜の登録及び能力改良の促進に関する事業
- (7) 畜産経営の人材確保及び職業紹介に関する事業
- (8) 地域の畜産振興に関する事業

これらの事業は、そのすべてが公益目的事業に位置づけられているわけではありません。本会では上記8種のうち、畜産経営の安定・向上を図るもの、家畜・畜産物の安全性確保と理解醸成に関するものおよび家畜の能力向上を図るものを公益目的事業に、公益目的事業に関連して実施されるものおよび業務委託や事務受託等の畜産関連サービスを収益事業としています。本会が行う個別の事業には、補助事業、受託事業など多くのものがありますが、それらがどれに該当するのか、実施内容を元に個別に判断して、「公益」と「収益」に区分します。

公益法人に適用される会計基準では、公益目的事業と収益事業は会計ごとに財産の増減を計算(つまり、損益を計算)しますが、公益目的事業はその性格上、利益が発生することを想定していません。そのため、公益目的事業の安定的な実施、拡大を図るために、収益事業の利益を公益目的事業に見なし寄付をして損失の穴埋めをすることになっています。このことは、本会が公益社団法人としてその社会的役割を十分に果たしていくためには、公益目的事業の適切な実施とともに、収益事業の充実が非常に重要な課題であること示しています。

## 第18回群馬県畜産共進会(和牛の部・乳牛の部)が開催

前橋市の群馬県畜産試験場において、平成26年10月25日(土)に第18回群馬県畜産共進会・繁殖和牛の部、26日(日)に乳牛の部が開催されました。

繁殖和牛の部では、未經産34頭、経産33頭、群出品10組の計67頭10組が出品されました。審査は繁殖和牛の体型や品位・資質等について、(公社)全国和牛登録協会の審査標準に基き公正に行われ、名誉賞は嬬恋村の黒岩敏茂さん出品の「みっかげ」が受賞しました。

乳牛の部では、未經産47頭、経産30頭の計77頭が出品されました。体型や乳用強健性、乳房等について、(一社)日本ホルスタイン登録協会の審査標準に基づい



和牛の部 開会式

た審査が行われ、未經産の部では太田市の遠坂和仁さん出品の「ファイン リバンプ リラ A フタゴ」が名誉賞を受賞しました。



和牛の部 名誉賞「みつかげ」

また、経産の部の名誉賞は長野原町の(有)萩原牧場出品の「ブルーエンゼル ダーグレス」が受賞しました。



乳牛の部 名誉賞(未經産、経産)

### 第18回群馬県畜産共進会 (山羊の部) が開催

平成26年9月5日に渋川家畜市場において、第18回群馬県畜産共進会(山羊の部)が本会主催により開催されました。

群馬県畜産試験場の小材幸雄場長に審査委員長を務めていただき、公益社団法人畜産技術協会の審査基準に基づいて審査が行われました。出品された山羊は、雄が15頭、雌が15頭の計30頭でした。また、共進会の後には山羊に関する研修会と、山羊の交換会が行われました。交換会には県内外から多数の人が参加し、出品された山羊は全て取引が成立しました。

#### 共進会



審査の様子

各部の金賞1席は以下の通りです。(敬称略)

- 第1部 金賞1席(技術協会長賞)  
出品番号16番 沼田市利根町 角田 主計
- 第2部 金賞1席  
出品番号24番 桐生市黒保根町 松本 恒春
- 第3部 金賞1席(知事賞)  
出品番号39番 渋川市赤城町 長岡 圭一
- 第4部 金賞1席  
出品番号45番 前橋市粕川町 望月 衛

### ■ 牧場宿泊体験で酪農のお仕事体験をして、ジャージー牛とたくさん触れあってもらいました。

8月19日(火)～20日(水)1泊2日の日程で下仁田町にある神津牧場において、今年も牧場宿泊体験交流事業を実施しました。この事業は牧場での宿泊体験を通じ、畜産との交流を図り家畜、畜産物への理解を深めていただく目的で、コープぐんま様の協力をいただき毎年開催しています。



今回は、18名の子供たちを含む28名のご家族の参加がありました。参加したご家族は、搾乳、子牛へのミルクあげ、バター作りなど牧場での体験をいっぱい楽しんでいました。実施後のアンケートでは、特に神津牧場で企画してくれた「夜の牧場体験ツアー」が好評でした。次回も多くの方の参加をお待ちしています。



## 生産振興対策事業（高能力純粋種豚安定供給体制確立）に伴う優良種豚導入報告

公益社団法人群馬県畜産協会  
畜産振興部 岡部美穂

平成26年9月12日から19日までの8日間、デンマーク国内から群馬県へ導入する種豚を選抜するため、デンマークを訪問しました。本事業は改良の進んでいる国外の優良種豚を県内に導入することで、母豚の繁殖能力を向上させるため実施しており、今年で2年目となります。

デンマークは世界でも有数の養豚先進国であり、国内生産量の約90%が輸出されており、日本においても主要な豚肉輸入先の一つとなっています。

デンマークの養豚で特徴的なのは世界トップクラスの繁殖成績で、全国平均で年間1母豚あたり30頭の離乳頭数を誇ります（日本平均21頭/養豚経営技術指標・群馬県畜産協会）。このような高い技術成績は一貫した生産管理システムによるもので、ほとんどの農場で取り入れられており、膨大な生産データが集約され育種改良に利用されています。このような生産体制はと畜場からAIセンター、農業機械まで国内養豚産業すべてを扱う協同組合組織によって作られており、共通した目標のもと業界全体で品質、生産性の向上への取組みが進められています。



出入り自由なストール

今回の訪問では2件の繁殖農場を訪問しました。どちらの農場でも病気の侵入を防ぐために、豚舎に入る前にシャワーを浴び衣類を全て変えてから豚舎へ入りました。豚舎内部でも分娩・離乳・種付舎それぞれで長靴を履きかえており、防疫意識の高さが感じられました。

今回行った農場ではランドレース種と大ヨークシャー種をそれぞれ6頭ずつ選定してきましたが、日本の純粋種と比べると体幹部が長く、細身なものが多く見られました。これは、デンマークの育種改良において重要視する項目に産子数の占める割合が大きいためと思われる。



離乳舎

また、デンマークでは母豚の更新速度がはやく、2産目が終わると廃用になるケースが多いので、日本ほど母豚の強健性を重要視していません。そのため肢蹄の弱い子豚が目につきました。

施設内部の設備においてもアニマルウェルフェアの規制により飼養環境が日本と異なる点がいくつかあり、日本の飼養管理に合う子豚を選ぶことはとても難しく同行した生産者の方に教わりながら選定しました。



選定した子豚

今回デンマークに訪問し、養豚関係団体をいくつか見た中で感じたことは、養豚生産者への指導・支援がとても充実しており、各団体と農場とでの情報共有ができていくということです。それは支援組織が一元化されているためですが、日本国内においても、各機関で情報の共有を行い一貫した育種改良による生産性の向上を目指していかなければならないと感じました。

畜産振興部より



■平成26年度後期体型調査並びに牛群審査を実施します。

平成26年12月1日から12月19日にかけて、(一社)日本ホルスタイン登録協会の植原友一郎氏を審査員として、体型調査並びに牛群審査を実施します。体型調査は、後代検定材料娘牛を飼養していて、牛群検定を受けている農家の登録初産牛の審査を行います。

乳牛の審査は、体の各部位の機能性を評価することにより、その牛が生涯にわたって高い泌乳能力を発揮できるか否かを判定する手法です。体型調査と併せて

行う牛群審査は、牛群検定を受けている農家で、牛の血統登録がしてあればどなたでも審査を受けることが可能です。牛群審査を受けたいという方は、本会までご連絡ください。

審査で高得点を取った牛については、(一社)日本ホルスタイン登録協会のホームページ上で公表していますので、興味のある方はご覧ください。

第14回全日本ホルスタイン共進会情報

第14回全日本ホルスタイン共進会群馬県出品対策計画を作成しましたので、下記の通り紹介いたします。今後も進展があり次第、情報を発信していく予定です。

年	月	時期	行事計画 (平成26年度)
26	8	7日	出品対策委員会設立
27	1	上旬	群馬県出品申込受付開始
	3	上旬	出品対策「毛刈・リード講習会」
		31日	群馬県出品申込受付締切

年	月	時期	行事計画 (平成27年度)
27	4	上旬	出品対策委員会及び出品対策部会開催
	5	中旬	出品申込牛 第1回巡回指導
	6	上旬	出品対策部会開催
	7	下旬	出品申込牛 第2回巡回指導
	9	上旬	群馬県予選会 (集畜して出品牛を決定) 出品者会議開催
		中旬	出品対策委員会及び出品対策部会開催
		20日	群馬県出品牛最終申込締切
	下旬	出品牛巡回指導	
10	23-26日		第14回全日本ホルスタイン共進会 (4日間)

業務部より



■肉用子牛生産者補給金制度

【事業の実績(平成26年9月現在)】

対象期間	品種区分	交付単価 (円)	頭数 (頭)	交付金額 (千円)	交付戸数 (戸)	交付日
平成26年4~6月期	-	-	-	-	-	交付なし
平成26年7~9月期	-	-	-	-	-	交付なし

**■肉用牛繁殖経営支援事業**

【事業の実績(平成26年9月現在)】

対象期間	品種区分	交付単価 (円)	頭数 (頭)	交付金額 (千円)	交付戸数 (戸)	交付日
平成26年4～6月期	-	-	-	-	-	交付なし
平成26年7～9月期	その他肉専	29,400	0	0	0	交付なし

**■肉用牛肥育経営安定特別対策事業(新マルキン事業)**

【事業の実績(平成26年9月現在)】

対象期間	品種区分	通常		生産者積立金免除牛		交付金額 (千円)	交付戸数 (戸)	交付日
		交付単価(円)	頭数(頭)	交付単価(円)	頭数(頭)			
平成26年4月期 確定	肉専用種	-	-	-	-	-	-	概算払 6/25 精算払 8/25
	交雑種	36,700	1,335	27,500	151	53,147	129	
	乳用種	44,300	126	33,200	79	8,205	16	
	計		1,461		230	61,352	145	
平成26年5月期 確定	肉専用種	-	-	-	-	-	-	概算払 7/24 精算払 8/25
	交雑種	39,400	920	29,500	242	43,387	110	
	乳用種	45,700	116	34,200	135	9,918	12	
	計		1,036		377	53,305	122	
平成26年6月期 確定	肉専用種	2,900	505	2,100	313	2,122	84	確定払 8/25
	交雑種	63,500	776	47,600	372	66,983	120	
	乳用種	48,900	95	36,600	128	9,330	13	
	計		1,376		813	78,435	217	
平成26年7月期 概算払	肉専用種	1,900	585	1,400	336	1,582	100	概算払 9/24
	交雑種	68,500	847	51,300	455	81,361	120	
	乳用種	50,300	174	37,700	139	13,993	15	
	計		1,606		930	96,935	235	
合計	肉専用種		1,090		649	3,704	184	
	交雑種		3,878		1,220	244,878	479	
	乳用種		511		481	41,446	56	
	計		5,479		2,350	290,028	719	

**■肉用牛肥育経営緊急支援事業支援金に係る返還状況【平成26年9月末現在】**

区分	交付	返還	未返還
対象者数(人)	191	174	17
支援金額(千円)	1,946,500	1,775,800	170,700

**■養豚経営安定対策事業**

【事業の実績(平成26年9月現在)概算払】

対象期間	平均粗収益 (円)	平均生産コスト (円)	差額 (円)	補填金単価 (円)	交付戸数 (戸)	交付日
平成26年4～9月期	41,067	35,688	5,379	-	-	交付なし

企画管理部より



■いざ、という時の備えのために！  
口蹄疫防疫演習を開催しました。

平成26年10月3日(金)、桐生市市民文化会館において東部農業事務所と共催で、「平成26年度東部地域口蹄疫防疫演習」を開催しました。

その内容は、宮崎県川南町役場・産業推進課長の押川義光氏を講師に「宮崎県川南町における口蹄疫発生時の対応と再生・復興状況について」を講演いただき、その後に家畜保健衛生課より「東部地域の防疫組織体制と口蹄疫を想定した初動防疫について」を演習しました。

当日は会場に、生産者、獣医師、行政関係者、畜産関係団体、建設業、警察と関係方面多岐にわたる、129名もの出席がありました。

押川課長様には口蹄疫発生時の状況を詳しく、実際の発生を経験された体験を数多く、そして復興に向けて注がれた情熱を熱くお話いただきました。

講演終了後には多くの出席者から「実際の発生現場でのお話が聞けて有意義だった。」との感想が聞かれました。また、実施したアンケートでも演習後に意識が向上したとの回答が多く寄せられました。

今後、ほかの地域でも同様に開催する予定ですので、その際にはどなたも積極的にご参加ください。



各部に直接かかる  
便利なダイヤルイン電話をご利用ください！

【部門ダイヤルイン電話番号】

- ◎企画管理部:027-220-2371(代)
- ◎畜産振興部:027-220-2360(直)
- ◎業務部:027-220-2365(直)

■農場飼養衛生管理強化対策  
飼養衛生チェックシートから

平成25年度より農場飼養衛生管理強化対策として、県内の牛飼養農家、豚飼養農家に対して獣医師の方を通じて、「チェックシート」を用いて飼養衛生管理状況を確認していただいています。

昨年度の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

(牛飼養農家)

・対象数は延べ204農場でした。

・大きな区分で9項目あるうち、適正に行われていると思われる項目(90%以上で実施)は4項目でした。

・また、9項目全体の実施率は69%でした。

(豚飼養農家)

・対象数は延べ20農場でした。

・牛と同じく、大きな区分で9項目あるうち、適正におこなわれていると思われる項目(90%以上で実施)は6項目でした。

・また、9項目全体の実施率は85%でした。

判断基準を明確にして実施したわけではないので、この結果を数値だけでは捉えられませんが、今後の参考としてください。

チェックシート各項目の実施状況(%)

	項目	牛	豚
I	家畜防疫に関する最新情報の把握	97	100
II	衛生管理区域の設定	72	98
III	衛生管理区域への病原体の持込の防止	63	87
IV	野生動物からの病原体の侵入防止	46	63
V	衛生管理区域の衛生状態の確保	76	92
VI	家畜の健康観察と異状が確認された場合の対処	91	99
VII	埋却地等の準備	94	100
VIII	感染ルート of 早期特定のための記録の作成及び保管	30	43
IX	大規模農場に関する追加措置	98	95
	全 体	69	85

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催日程

群馬で、これまでの高崎場外馬券場から新たに地方競馬の場外馬券場が増えました！！



◆BA00高崎
群馬県高崎市岩押町 12-16
お問合せ：027-322-5192



◆オフト伊勢崎
群馬県伊勢崎市宮子町 3074
伊勢崎オートレース場
グリーンスタンド4階・5階
お問合せ：0270-23-0535

詳しくは南関東4競馬場サイト：http://www.nankankeiba.com/index.html をご覧ください

Calendar table showing horse racing events for October, November, and December 2014. Columns represent days of the month, and rows show event names like '大井', '川崎', '浦和', '船橋' and their corresponding track codes (e.g., Jpn II, S III).



今回も「群馬の畜産みんなの情報室」をお読みいただきましてありがとうございます。最近めっきり寒くなり、朝起きるのがつらくなってきました。そろそろ暖房器具を用意して朝も暖かい状態で起きようかなと考えるところなんです。子供の頃1年半袖で過ごしていた頃を思い返すと年を取ったなど感じます。読者の皆様も季節の変わり目、風邪を引かぬようお願いをさせていただきます。(T)

編集後記